

教育委員会委員に 松野勝夫氏が再任

高桑奈美氏が新任



10月1日付けで市教育委員会の編成が変更されました。教育長職務代理者には松野勝夫氏が選任されました。

ウエイトリフティング

江端龍生選手 国体連覇を達成！



10月4日(木)~8日(月)に福井県で開催された第73回国民体育大会ウエイトリフティング競技の少年男子85kg級・クリーン＆ジャーク競技で、高校3年生の江端龍生選手(郷2)が優勝しました。昨年の第72回大会に続き、クリーン＆ジャーク競技で見事連覇を成し遂げた江端選手。優勝報告で栗市長を訪ねた江端選手は「連覇はなかなかできないことだと思うので素直にうれしい」と喜びを語りました。

【江端選手成績】

| | |
|-----------|-------------|
| スナッチ | 117kg (第2位) |
| クリーン＆ジャーク | 153kg (第1位) |
| トータル | 270kg (第2位) |

表彰

県知事表彰



北村 邦夫 氏
(御経塚1)

多年にわたり、交通安全協会役員として交通安全の推進に尽力された。

▼井戸谷 信雄様
一般寄附(ふるさと納税)として5万円(累計20万円)を寄附され、市勢の発展に多大な貢献をされた。

▼横山 平八郎様
一般寄附(ふるさと納税)として30万円を寄附され、市勢の発展に多大な貢献をされた。

▼野々市ライオンズクラブ様
野々市中学校に卓球台およびプロジエクター、布水中学校にキーボード7台を寄贈され、教育振興に多大な貢献をされた。

| 工区 | 予定価格 | 落札価格 | 落札者 |
|--------------------|------------|------------|----------|
| 内上林線街路築造工事 第2工区 | 1938万6000円 | 1906万2000円 | (株)日豊技研 |
| 内上林線街路築造工事 第3工区 | 1686万9600円 | 1598万4000円 | (株)下川組 |
| 野々市市西中林土地地区画整理事業 堀 | 2959万2000円 | 2829万6000円 | (株)野々市工建 |

ご寄附

ありがとうございました

| | | |
|-------------|-----------------|-------|
| ふるさと納税へ | 1000万円以上 (税込み) | 9月分入札 |
| 中土 芳雄様から | 40万未松線街路築造工事 第7 | 5万円 |
| 市社会福祉協議会基金へ | 直喜 節子様から | 5千円 |

入札結果

| | | |
|-------------|-----------------|-------|
| ふるさと納税へ | 1000万円以上 (税込み) | 9月分入札 |
| 中土 芳雄様から | 40万未松線街路築造工事 第7 | 5万円 |
| 市社会福祉協議会基金へ | 直喜 節子様から | 5千円 |



健 康 通 信



米国国立衛生研究所によると、赤ちゃんがあおむけ寝かせましょう。SIDSには確立した予防法がある時にあおむけ寝の姿勢にしてあげることと寝返りをした時に備えて赤ちゃんの周囲に柔らかな寝具などを置かないようにしましょう。



SIDSには確立した予防法がありませんが、これら3つのポイントがSIDS発症の危険性を低くするというデータが得られています。12月以降の冬期にSIDSが発症しやすい傾向があるため、これからも寒くなる時期はより注意が必要です。乳幼児がいる家庭は3つのポイントを実践しましょう。

11月は乳幼児突然死症候群(SIDS)対策強化月間

問い合わせ
◆健康推進課
☎248-3511

乳幼児突然死症候群とは?

何の予兆や既往歴もないまま乳幼児に突然の死をもたらす疾患を「乳幼児突然死症候群(SIDS)」といいます。原因の分からぬ病気で、窒息などの事故とは異なります。平成28年には全国で109人の赤ちゃんがSIDSで亡くなっています。児期の死亡原因の第3位です。

- ①1歳になるまでは、寝かせる時はあおむけに寝かせましょう
- ②できるだけ母乳で育てましょう
- ③周りの大人はたばこをやめましょう

たばこはSIDS発症の大きな危険因子です。父親と母親が喫煙者である場合は、リスクが数倍上がることが分かれています。子どもの受動喫煙はSIDSや呼吸器症状などの健康被害を招きます。

たばこはSIDS発症の大きな危険因子です。父親と母親が喫煙者である場合は、リスクが数倍上がることが分かれています。子どもの受動喫煙はSIDSや呼吸器症状などの健康被害を招きます。

さらに、妊娠期からの喫煙は胎児の呼吸機能にも影響を及ぼします。妊娠期から喫煙は控え、赤ちゃんのそばでの喫煙はやめましょう。

SIDSは、うつぶせ、あおむけのどちらでも発症しますが、うつぶせに寝かせた方が発症率が高いことが分かっています。医学上の理由でうつぶせ寝を勧められている場合以外は、赤ちゃんの顔が見えるあおむけに寝かせましょう。

SIDSには確立した予防法がある間にあおむけ寝の姿勢にしてあげることと寝返りをした時に備えて赤ちゃんの周囲に柔らかな寝具などを置かないようにしましょう。

SIDSには確立した予防法がありますが、これら3つのポイントがSIDS発症の危険性を低くするというデータが得られています。12月以降の冬期にSIDSが発症しやすい傾向があるため、これからも寒くなる時期はより注意が必要です。乳幼児がいる家庭は3つのポイントを実践しましょう。